

異物混入抑止リサイクルボックスりんかい線で導入

東京臨海高速鉄道(株)(本社・東京都江東区)では、りんかい線(新木場〜大崎間)の駅構内などに、リサイクルボックスの異物混入低減、質の高いペットボトル回収、散乱防止を図るため、異物混入抑止リサイクルボックス(鉄道会社での一斉導入は全国で初めて)を導入した。

リサイクルボックスはアートファクトリー(株)製。知的財産(実用新案)取得済み。

リサイクルボックスの特徴

〈投入口〉

下から投入する仕様にする事によって、従来の「ゴミ箱」からの意識改革を諮り、カップ詰まり・異物混入を抑制している。

〈透明窓〉

セキュリティ強化の観点からシースルー型としている。

〈ステッカー〉

りんかい線イメージキャラクターのりんかい線がリサイクルを呼びかけるデザイン。

同ステッカーは7月1日(月)から「りんかい線オフィシャルストア」で販売(一枚500円/税込)中。

